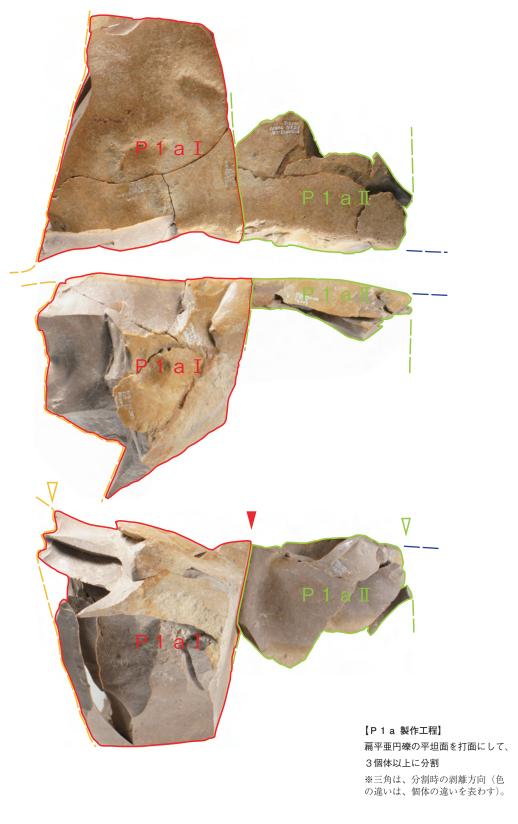




566 (P1a)



第196図 J15母岩P1





第197図 J15母岩P1

接合資料:Р1аІ

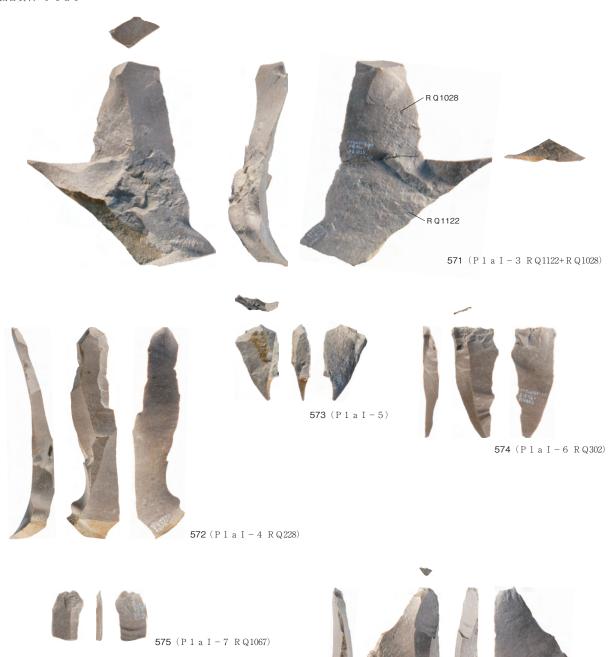


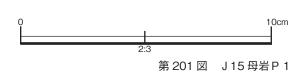
P 1 a I - 1 R Q465+R Q221+R Q202 P1aI-3 RQ1122+RQ1028 P 1 a I - 2 R Q222+R Q442 P1aI-5 P1aI-7 RQ1067 P1aI-6 RQ302 P1aI-4 RQ228 P1aI-9 RQ224 P1 a I - 8 【P1aI 製作工程】 1) 自然面の除去、打面作出(緑色線:RQ202+RQ465+ R Q221, R Q222+R Q442, R Q1028+R Q1122) 2) 側面の整形(黄色線:P1aI-5) 3) 石刃剥離(赤色線: RQ228, RQ302, RQ1067, P1aI-8) ※緑色三角は、自然面除去と打面作出の剥離方向(中ベタ が接合剥片の剥離方向で、中ヌキが未接合部分の剥離方 黄色三角は、側面整形の剥離方向。 赤色三角は、石刃の剥離方向。 赤色トーンは、石刃核。 10cm

第 199 図 J 15 母岩 P 1



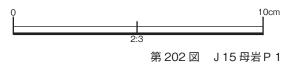
接合資料:Р1аІ

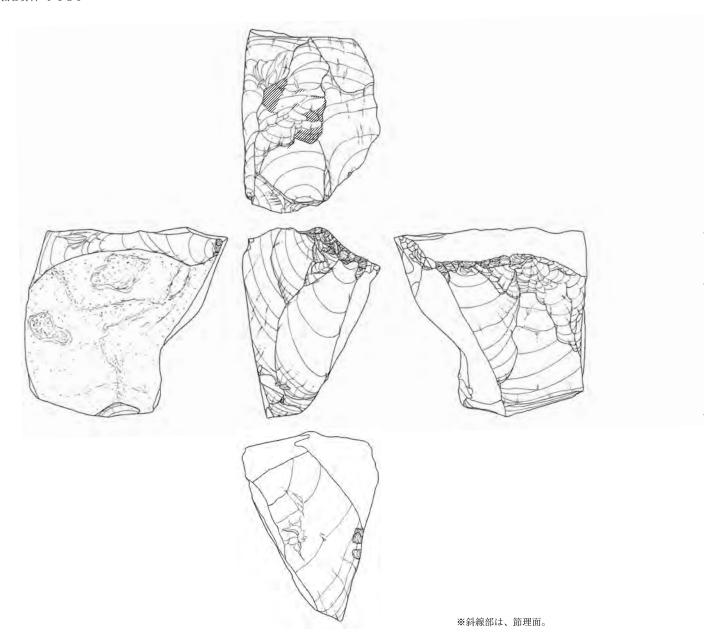


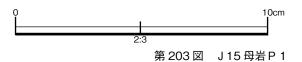


**576** (P 1 a I - 8)

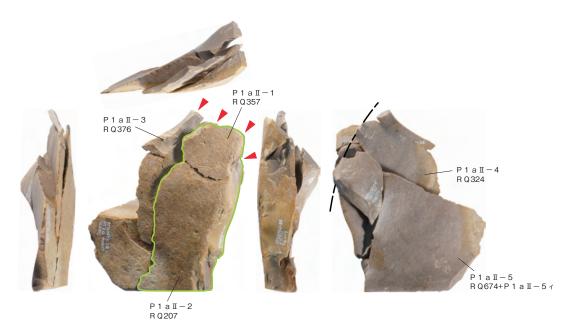












### 【P1aI 製作工程】

- 1) 打面作出(未接合)
- 2) 自然稜石刃剥離(緑色線: RQ357, RQ207, 同時割れ)
- 3) 縦長剥片剥離 (RQ376, RQ324, RQ674+P1 a II-5ィ) ※赤色三角は、縦長剥片の剥離方向。

黒色破線は、打面前面角の推定ライン。

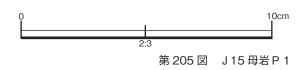


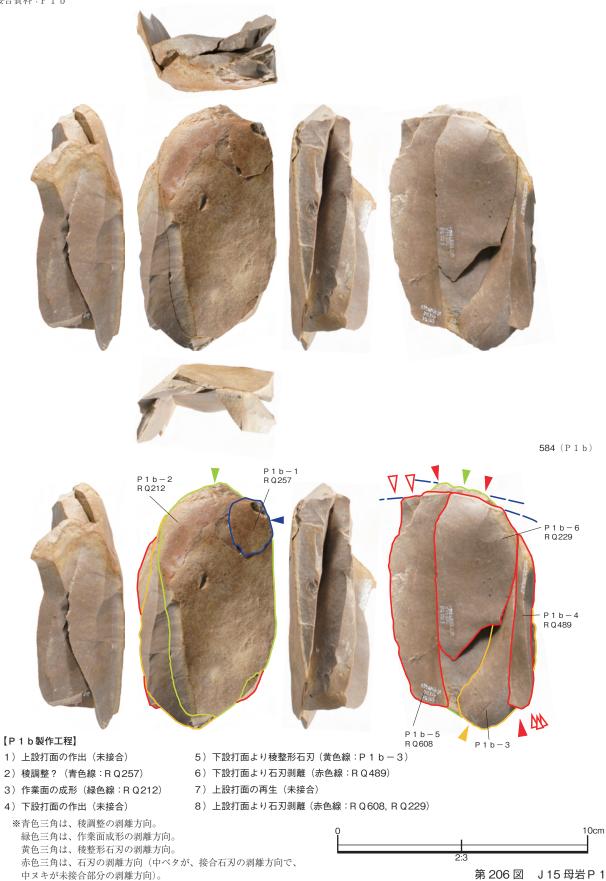


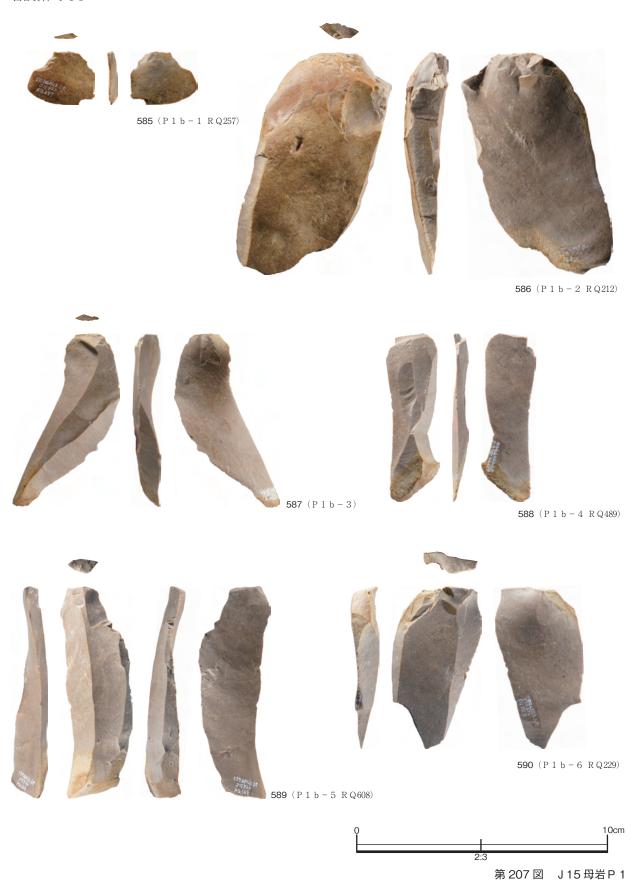
**580** (P 1 a II − 2 R Q207)





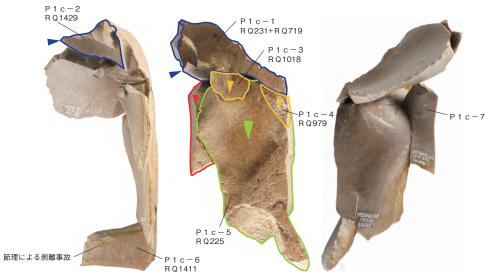












## 【P1c 製作工程】

1) 打面作出剥片の打面調整 (青色線:RQ1429)

2) 打面作出(青色線:RQ231+RQ719)

3) 前面角の調整?(黄色線:RQ1018, RQ979)

4) 作業面の作出 (緑色線:RQ225+RQ1411)

5) 石刃剥離(赤色線:P1c-7)

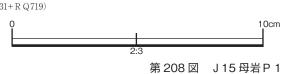
※青色三角は、打面作出の剥離方向。 黄色三角は、前面角調整の剥離方向。

緑色三角は、作業面作出の剥離方向。 赤色三角は、石刃の剥離方向。









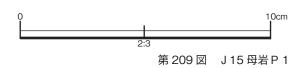
# 接合資料: Р1 с





**596** (P1 c - 5 RQ225)

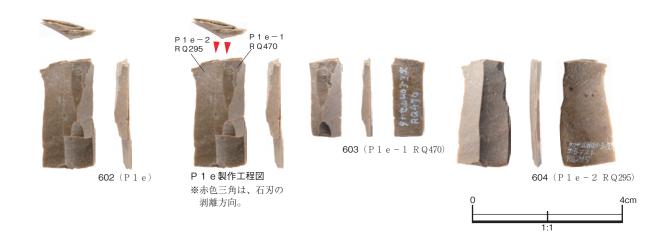




# 接合資料:P1d



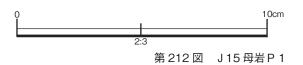
# 接合資料:Р1е



第211図 J15母岩P1







# 接合資料: P1g





※赤色三角は、剥片の剥離方向。





非接合資料:P1



612 (P1-1 RQ1404)



613 (P1 – 2 RQ363)



614 (P1 - 3 RQ319)



615 (P1-4 RQ1236)



第213 図 J15 母岩 P1

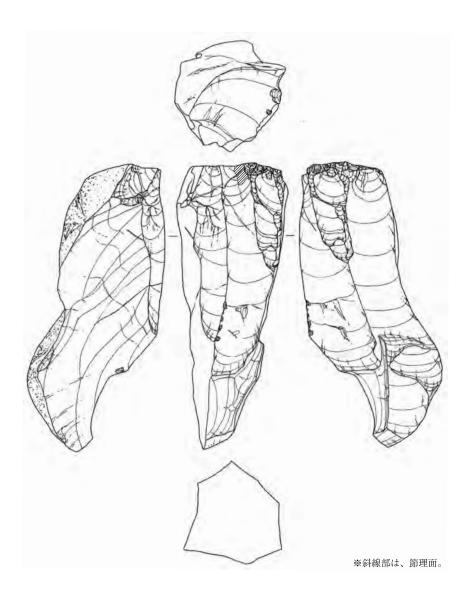
接合資料:P2a

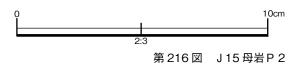












# 接合資料:P2b



P 2 b - 2 R Q551

P 2 b - 1 R Q1151

# 【P2b 製作工程】

- 1) 石刃剥離(未接合) ヒンジかステップの形成
- 2) 新稜の作出(未接合)
- 3) 石刃剥離(赤色線:RQ1151)
- 4)新稜石刃剥離(黄色線:RQ551)

※緑色三角は、新稜作出の剥離方向。赤色三角は、石刃の剥離方向。黄色三角は、新稜石刃の剥離方向。

**620** (P 2 b)



**621** (P 2 b - 1 R Q1151)



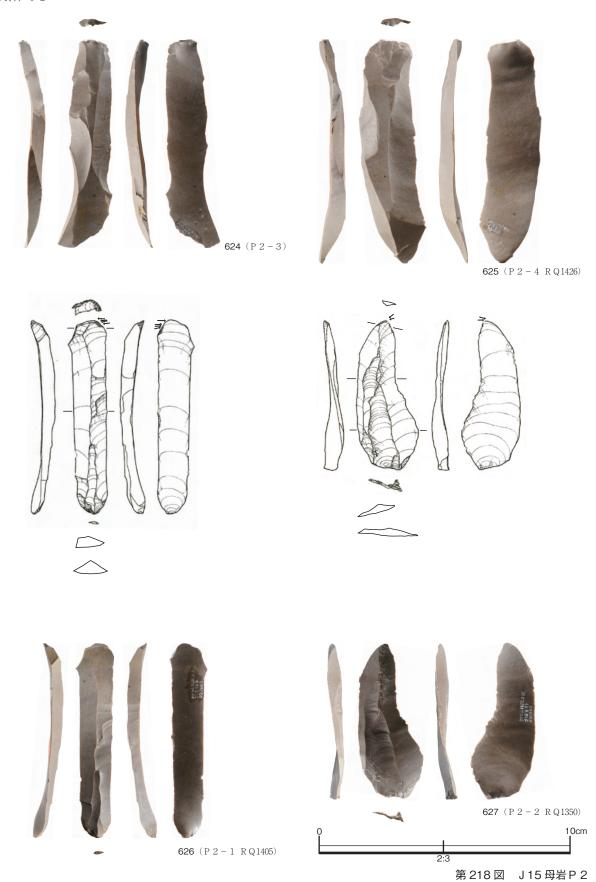
**622** (P 2 b - 2 R Q551)

#### 非接合資料:P2



623 (P 2 - 5)

第217図 J15母岩P2

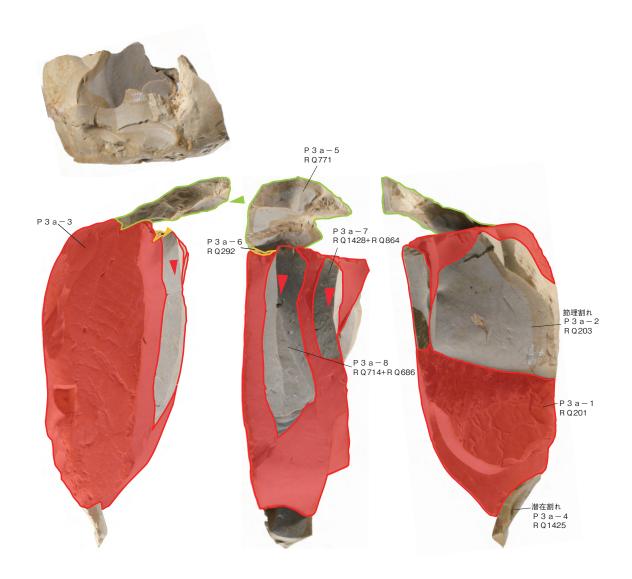




接合資料:P3a



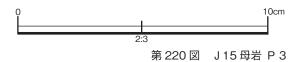


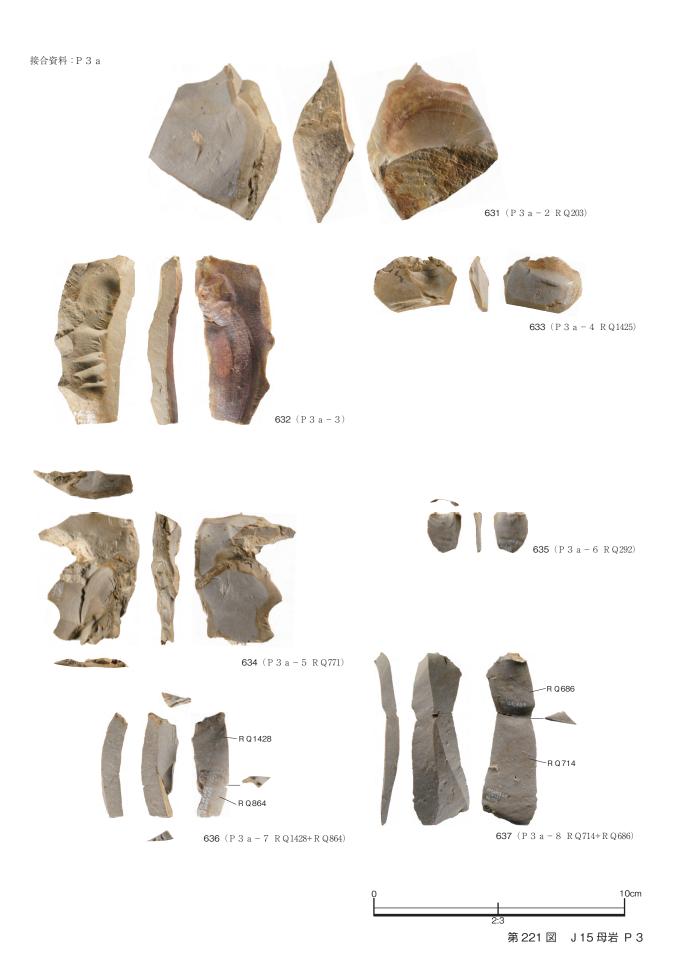


#### 【P3a 製作工程】

- 1) 打面作出(緑色線:RQ771)
- 2) 石刃剥離 (赤色線: R Q686+R Q714, R Q1428+R Q864)
- 3) 打面調整 (黄色線: R Q292)

※緑色三角は、打面作出の剥離方向。 赤色三角は、石刃の剥離方向。 黄色三角は、打面調整の剥離方向。 赤色トーンは、石刃核。

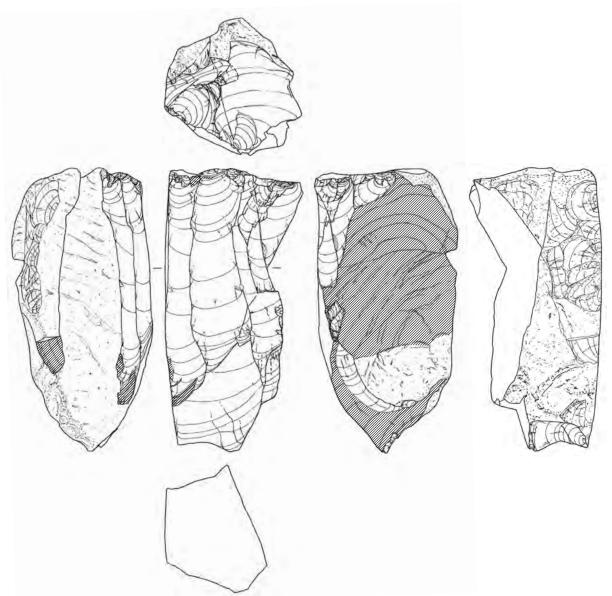






**638** (P 3 a - 1 RQ201)

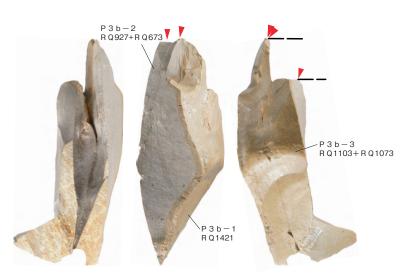




※図では、P3a-3と接合している。 斜線部は、節理面。







### 【P3b製作工程】

- 1) 打面作出・打面調整(未接合)
- 2) 石刃剥離 (RQ1421, RQ673+RQ927)
- 3) 打面再生(未接合)
- 4) 石刃剥離 (RQ1103+RQ1073)

※赤色三角は、石刃の剥離方向。 黒色破線は、打面の推定ライン。



第 224 図 J 15 母岩 P 3

# 接合資料:P3b





**640** (P 3 b - 1 R Q1421)

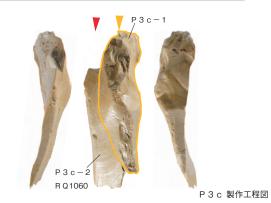


**642** (P3 b - 3 RQ1103)





643 (P3c)



※黄色線は、自然稜石刃で、黄色三角はその剥離方向。 赤色三角は、石刃の剥離方向。



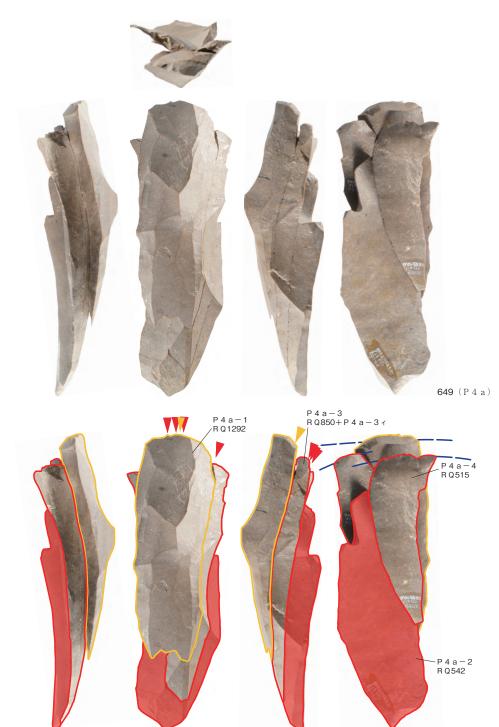
第 225 図 J 15 母岩 P 3

# 接合資料:P3c



接合資料:P3d

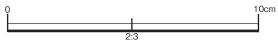




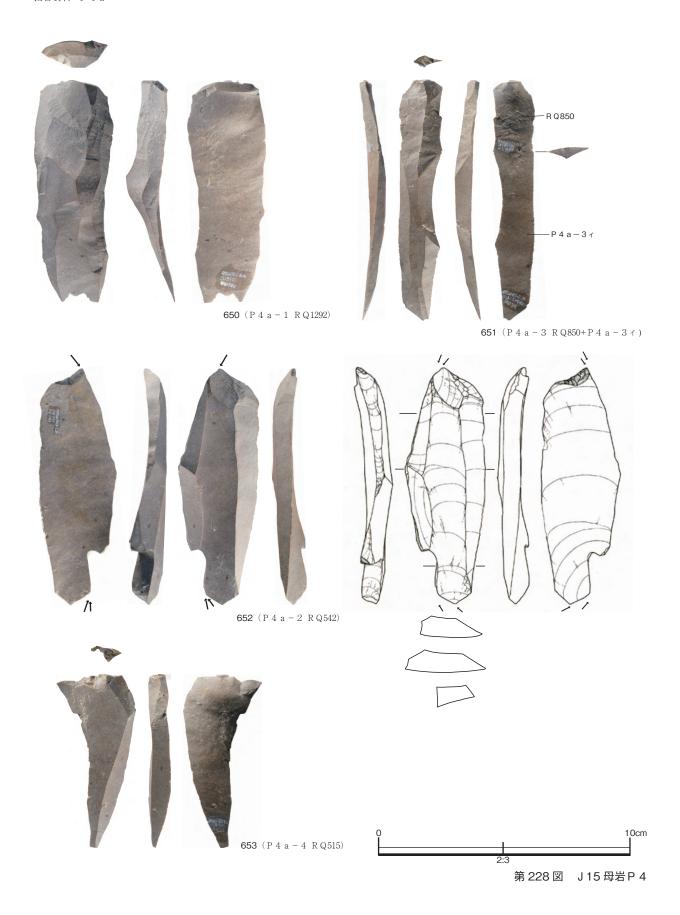
#### 【P4a 製作工程】

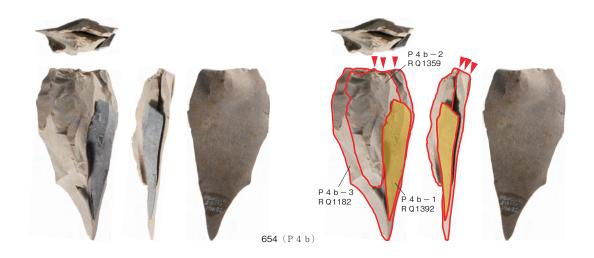
- 1) 稜調整(未接合)
- 2) 打面調整(未接合)
- 3) 稜付石刃剥離(未接合)
- 4) 第2稜付き石刃剥離(黄色線:RQ1292)
- 5) 石刃剥離 (赤色線: RQ850+P4a-3ィ, RQ542, RQ515)
- 6) 裏細部調整切り面彫刻刀形石器の製作(赤色トーン:RQ542)

※黄色三角は、第2稜付き石刃の剥離方向。 赤色三角は、石刃の剥離方向。



第227図 J15母岩P4







# 【P4b製作工程】

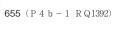
1) 打面作出と稜形成(未接合)

※赤色三角は、石刃 の剥離方向。

2) 稜付石刃剥離(未接合)

3) 石刃剥離(赤色線: R Q 1392, R Q 1359, R Q 1182)

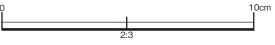
被熱 (黄色トーン: RQ1392)



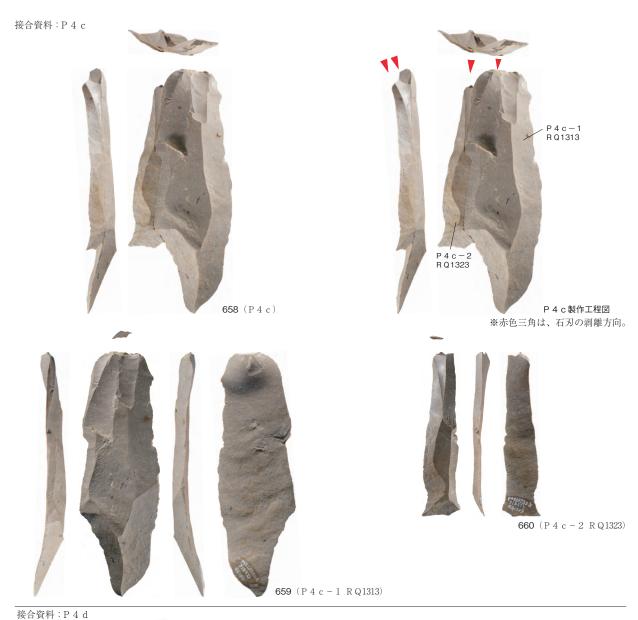


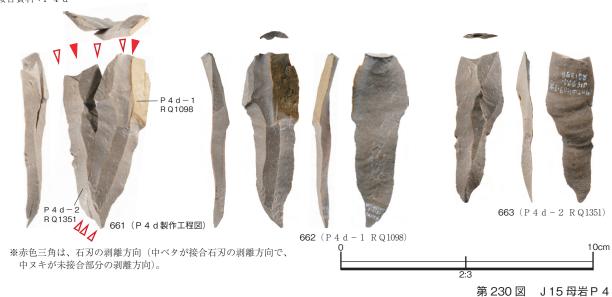
**656** (P 4 b - 2 R Q1359)





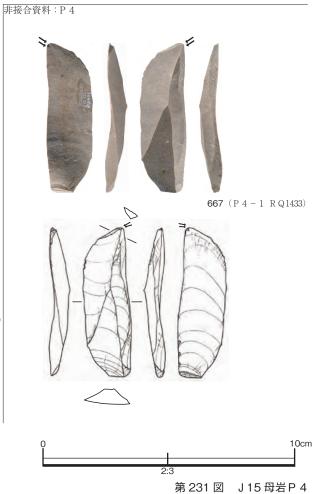
第 229 図 J 15 母岩 P 4



















**669** (P4-3 RQ1285)

## 接合資料: P5 a



670 (P5a)

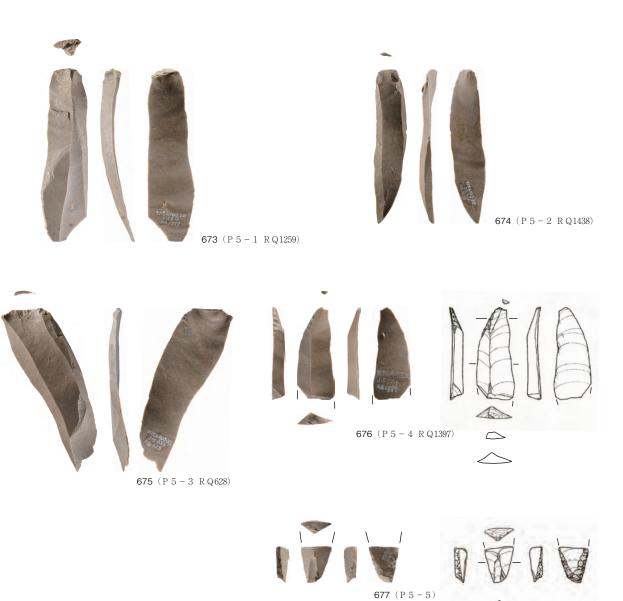


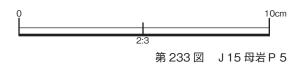
**671** (P 5 a - 1 R Q 1414)

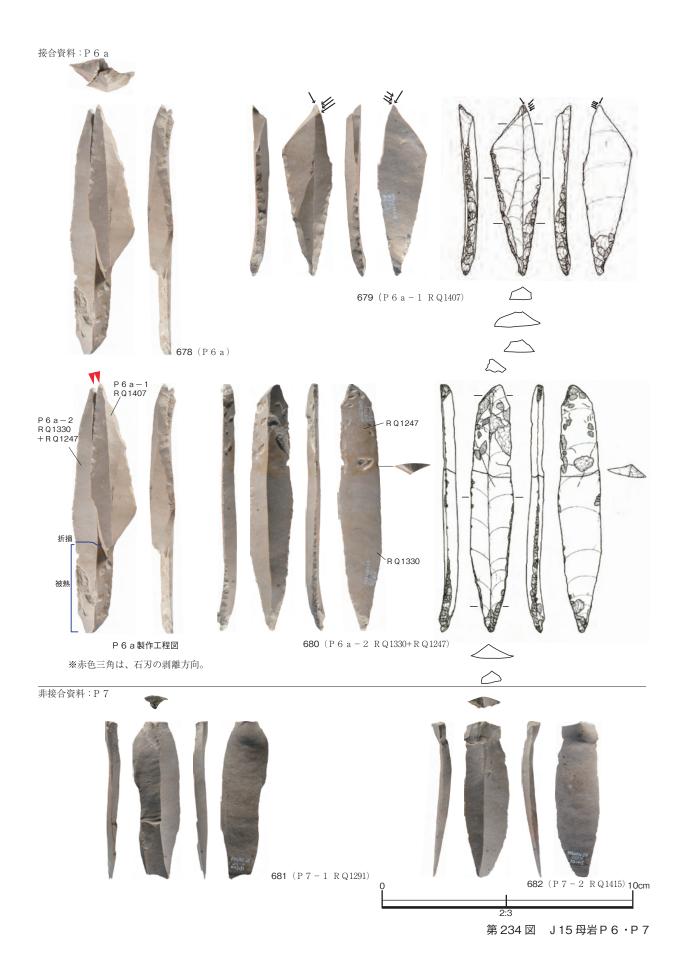


P5a製作工程図 ※赤色三角は、石刃の剥離方向。



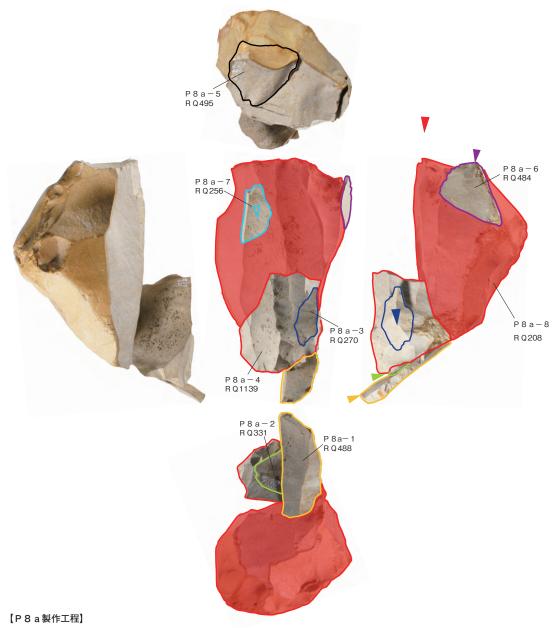








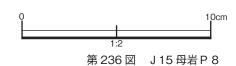




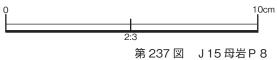
- 1) 下設打面の作出 (未接合)
- 2) 石刃剥離? (未接合)
- 3) 下設打面の再生(黄色線:RQ488)
- 4) 下設打面からの石刃剥離 (未接合)
- 5) 下設打面の調整(緑色線:RQ331)
- 6)上設打面の作出? (黒色線:RQ495)
- 7) 上設打面からの石刃核側面の調整(紫色線: R Q 484)
- 8) 上設打面からの石刃剥離(青色線:RQ270)
- 9) 上設打面からの大形石刃剥離、作業面更新か?(赤色線:RQ1139)
- 10) 上設打面からの石刃剥離(水色線:RQ256)

※黄色三角は、下設打面再生の剥離方向。 緑色三角は、下設打面調整の剥離方向。 紫色三角は、上設打面からの側面調整の剥離方向。 青色三角は、上設打面からの石刃の剥離方向。 赤色三角は、上設打面からの大形石刃の剥離方向。 水色三角は、上設打面からの石刃の剥離方向。

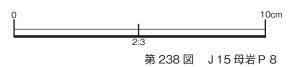
赤色トーンは、石刃核。

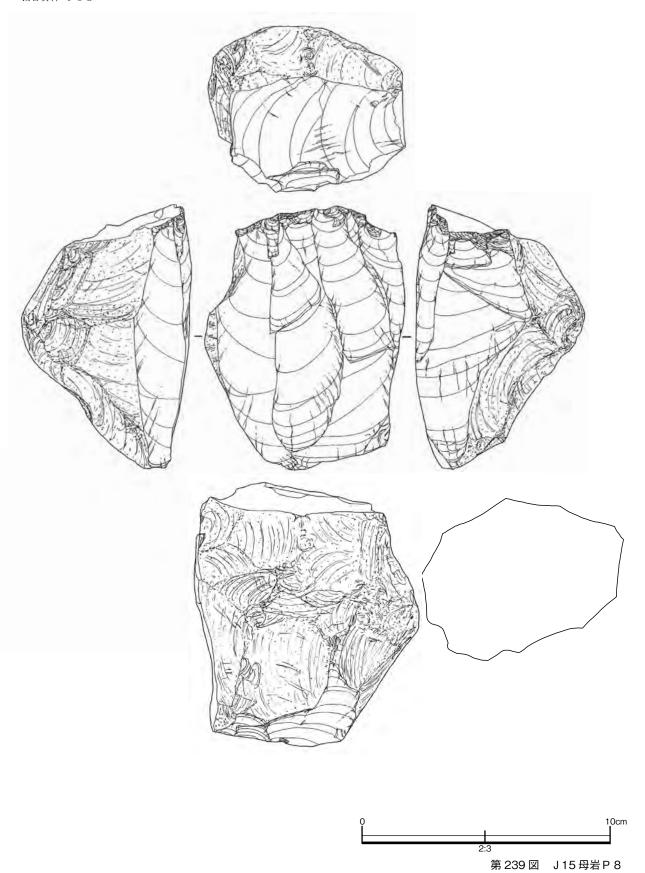














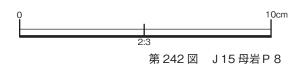




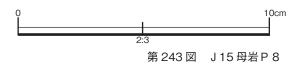


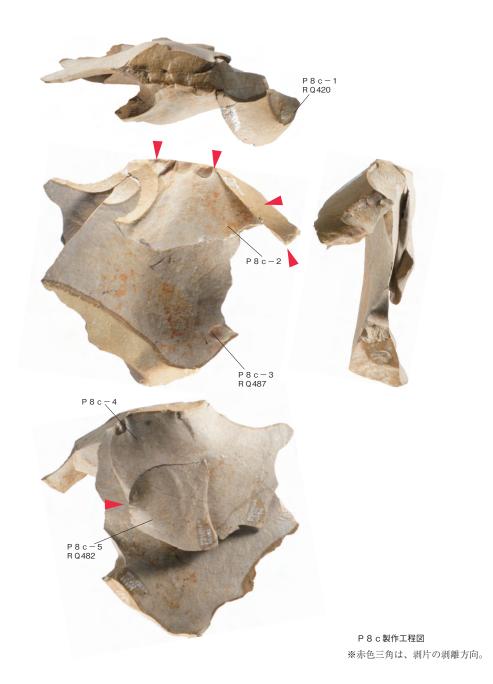


696 (Р8b-4 Р8b-4 т+Р8b-4 П)

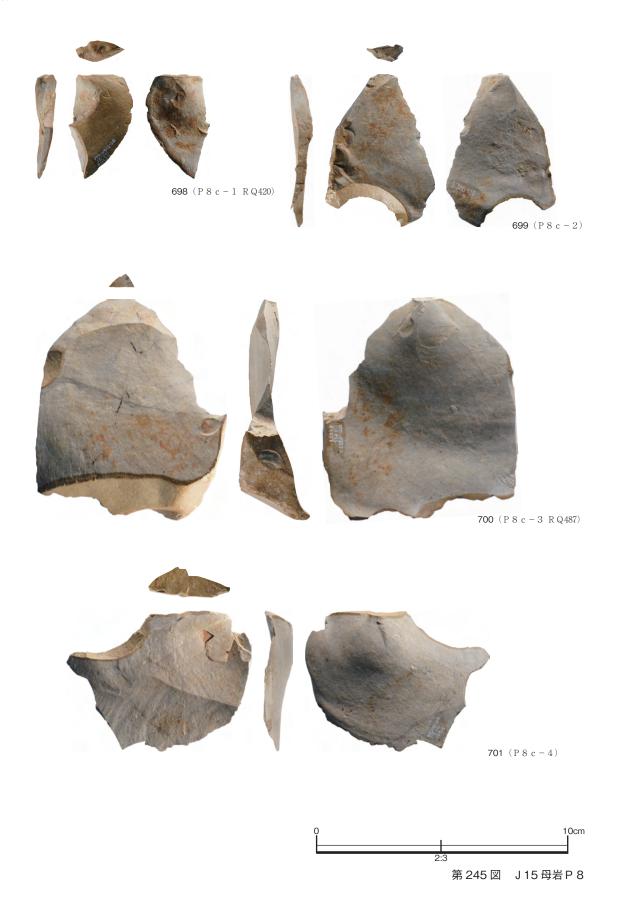








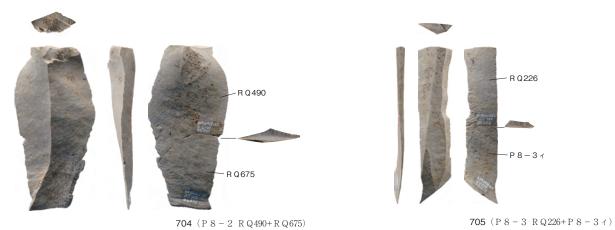
0 10cm 2:3 第 244 図 J 15 母岩 P 8

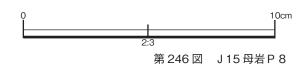




非接合資料: P8

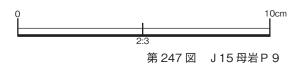


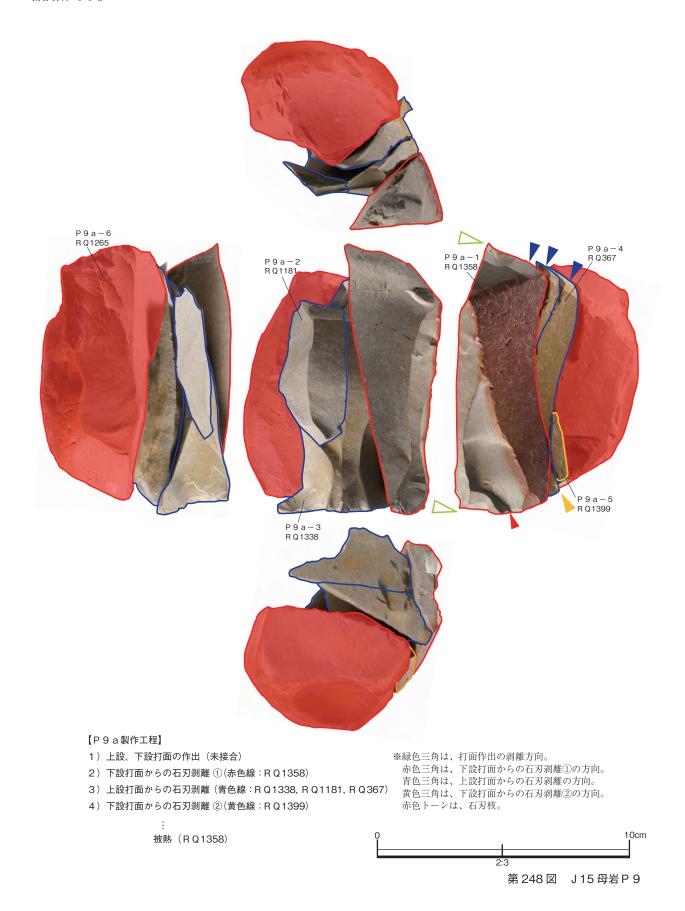






706 (P9a)

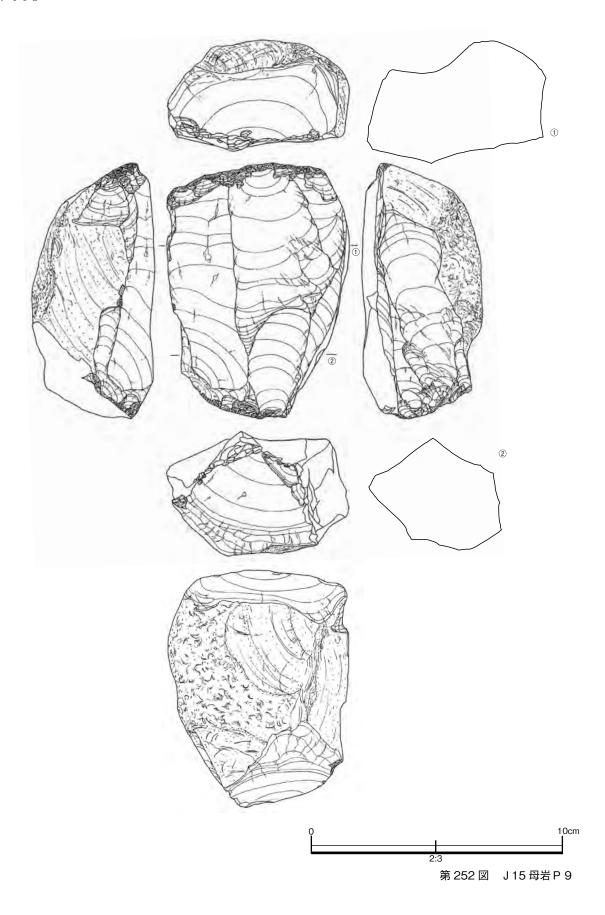






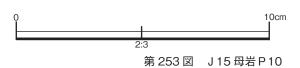


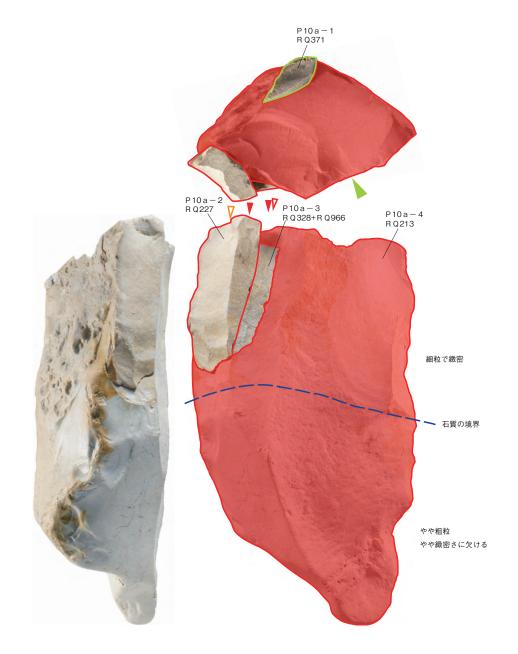






713 (P10a)





## 【P10a製作工程】

- 1) 打面作出(緑色線:RQ371)
- 2) 自然稜石刃の剥離? (未接合)
- 3) 石刃剥離(赤色線: RQ227, RQ328+RQ966)

※緑色三角は、打面作出の剥離方向。 黄色三角は、自然稜石刃?の剥離方向。 赤色三角は、石刃の剥離方向(中ベタが接合石刃 で、中ヌキが未接合部分)。 青色確線は、石質の捨鬼。

青色破線は、石質の境界。 赤色トーンは、石刃核。





**714** (P10a - 1 RQ371)



715 (P10a - 2 RQ227)



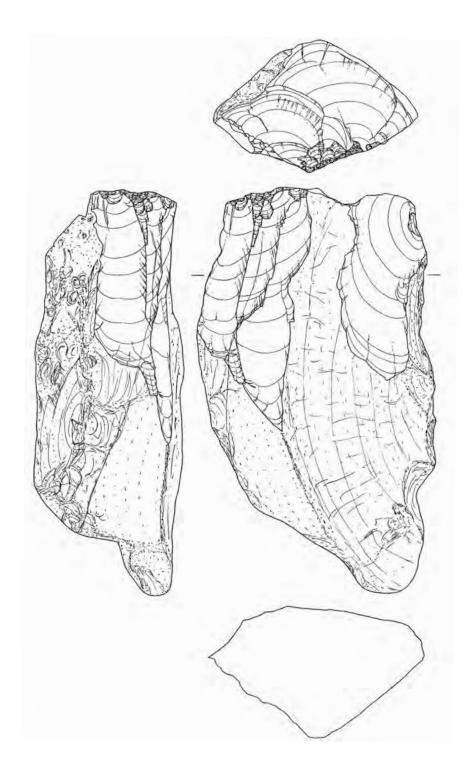
**716** (P10a - 3 RQ328+RQ966)

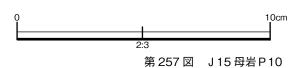




717 (P10a - 4 RQ213)

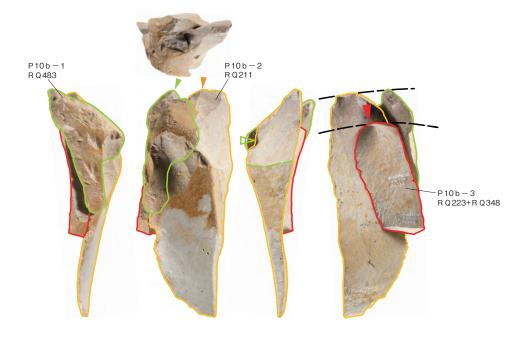












## 【P10b製作工程】

- 1) 打面作出(未接合)
- 2) 稜成形 (緑色線: R Q483)
- 3) 稜付き石刃の剥離(黄色線:RQ211)
- 4) 打面再生(未接合)
- 5) 石刃剥離(赤色線:RQ223+RQ348)

※緑色三角は、稜成形の剥離方向。 黄色三角は、稜付き石刃の剥離方向。 赤色三角は、石刃の剥離方向。 黒色破線は、打面前面角の推定ライン。







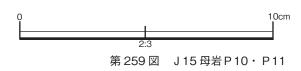


**721** (P10b - 3 RQ223+RQ348)

## 接合資料:P11a



※赤色三角は、剥片の剥離方向。





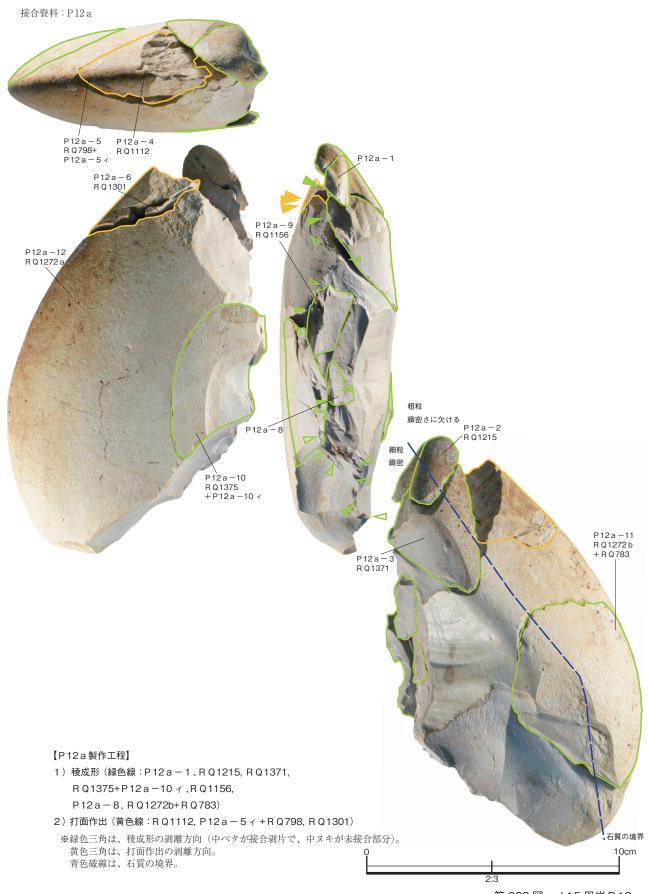




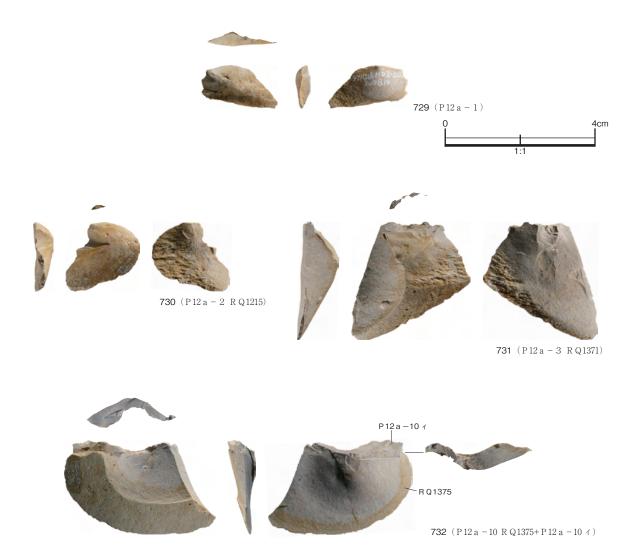
**727** (P11 – 2 RQ1374)

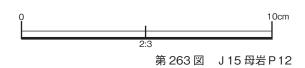
接合資料:P12a





第 262 図 J 15 母岩 P 12



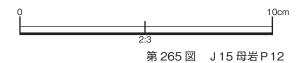


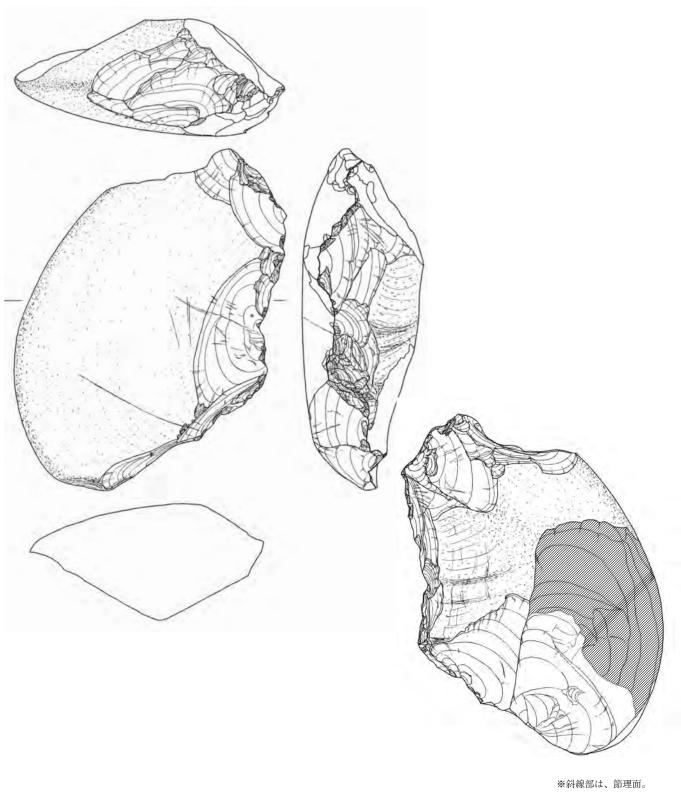






**739** (P12 a - 12 RQ1272)



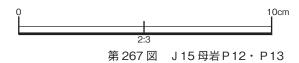




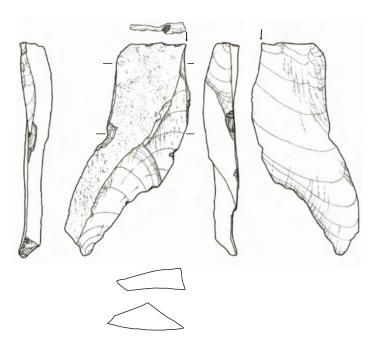


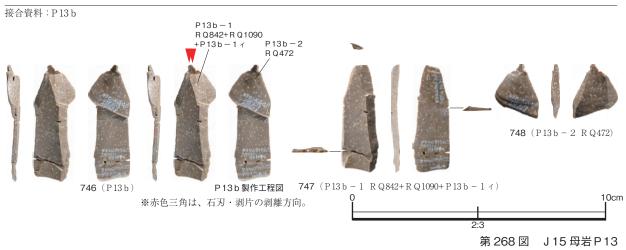
接合資料:P13a











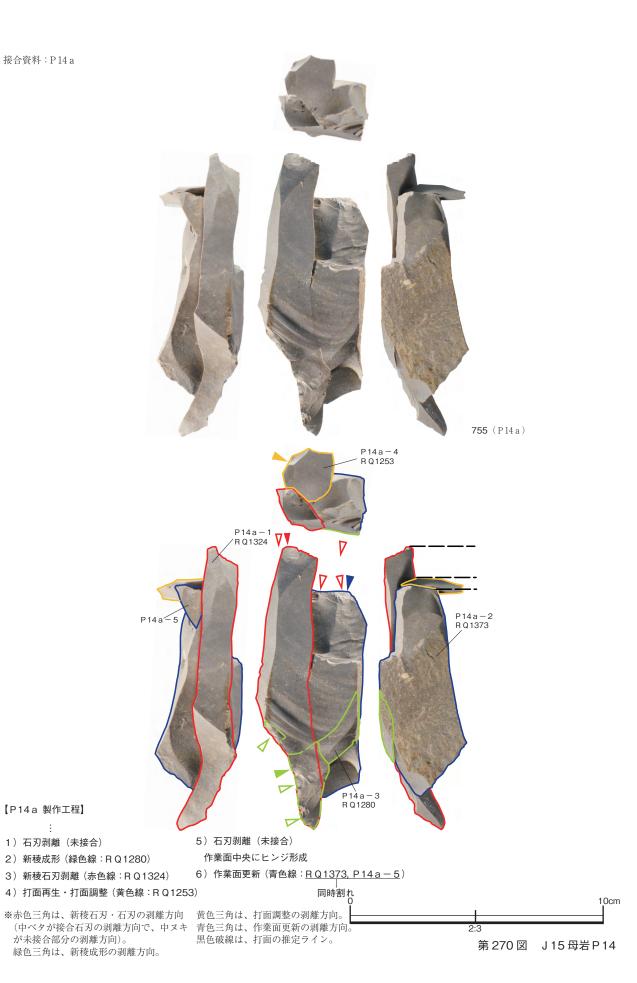
#### 接合資料:P13c



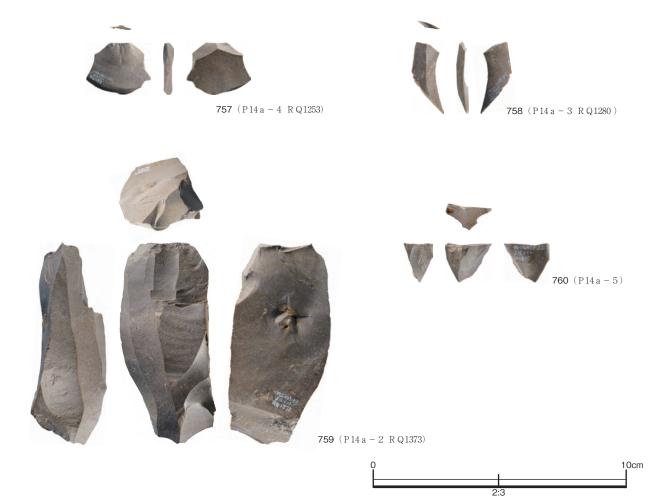




【P14a 製作工程】





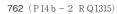


第 271 図 J15 母岩 P14

### 接合資料:P14b

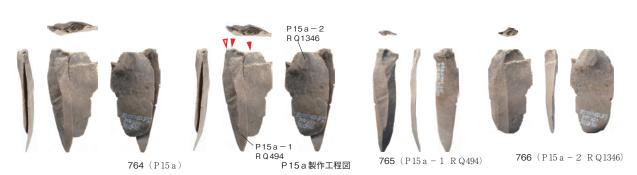


※赤色三角は、石刃の剥離方向。



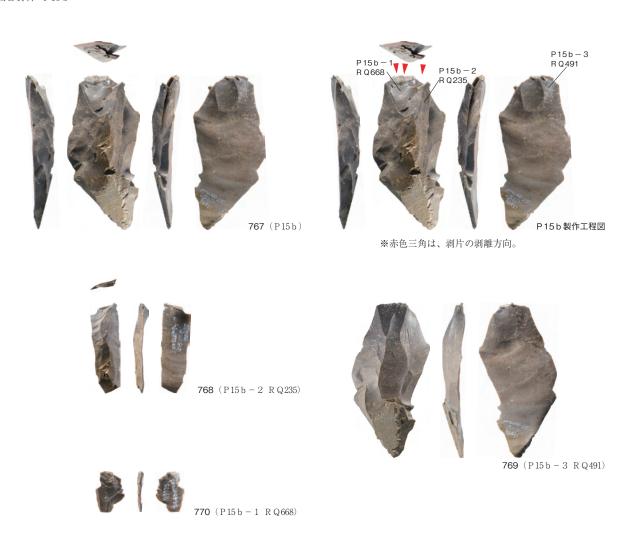


#### 接合資料:P15a



※赤色三角は、細石刃の剥離方向(中ベタが接合細石刃 の剥離方向で、中ヌキが未接合部分の剥離方向)。

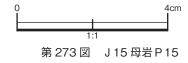


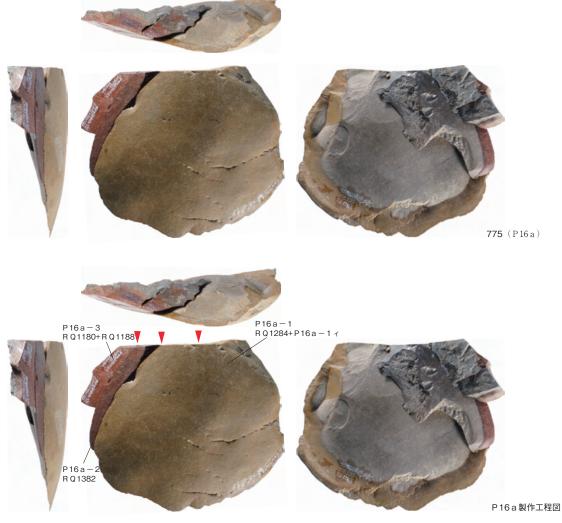




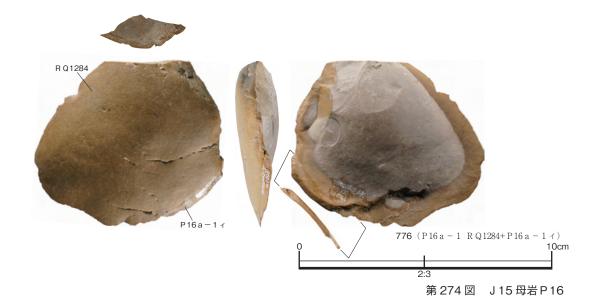
非接合資料:P15





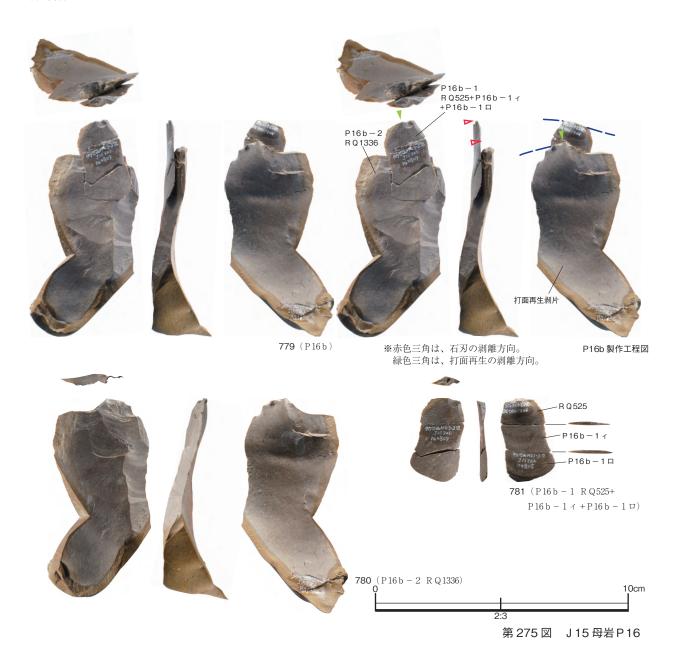


※赤色三角は、剥片の剥離方向。



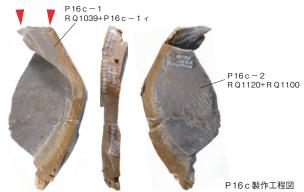


接合資料:P16b



#### 接合資料:P16c





※赤色三角は、剥片の剥離方向。

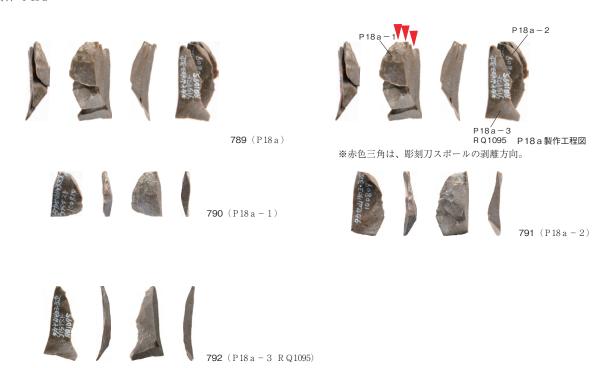


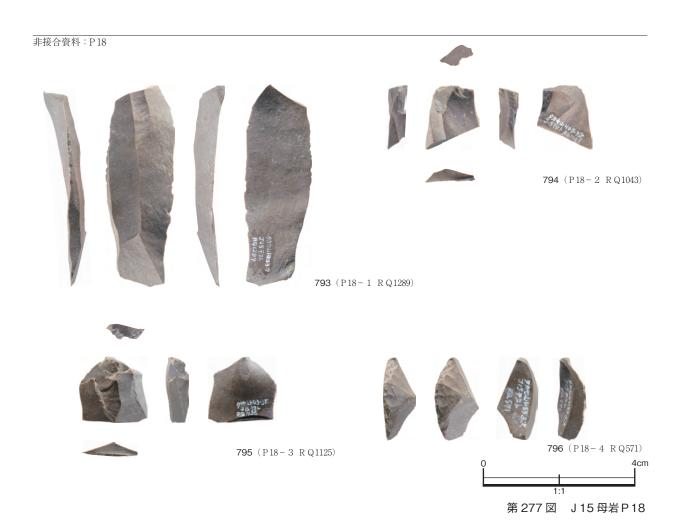
783 (P16c-1 RQ1039+P16c-1 ґ)

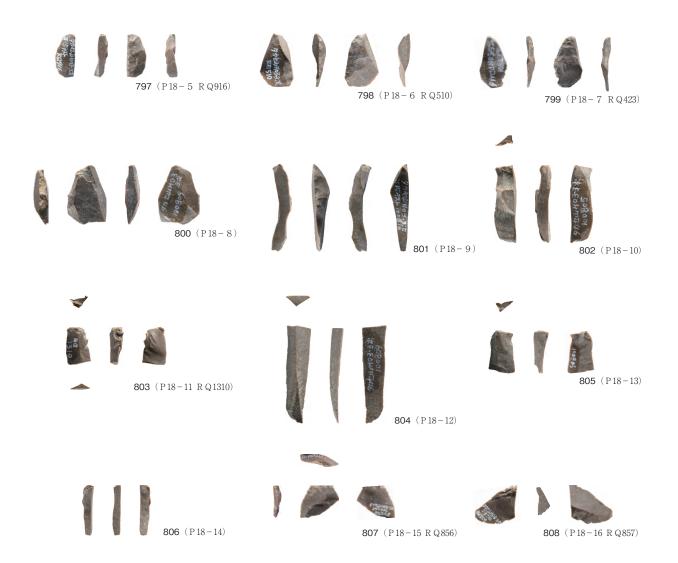


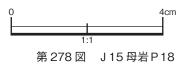
非接合資料:P17

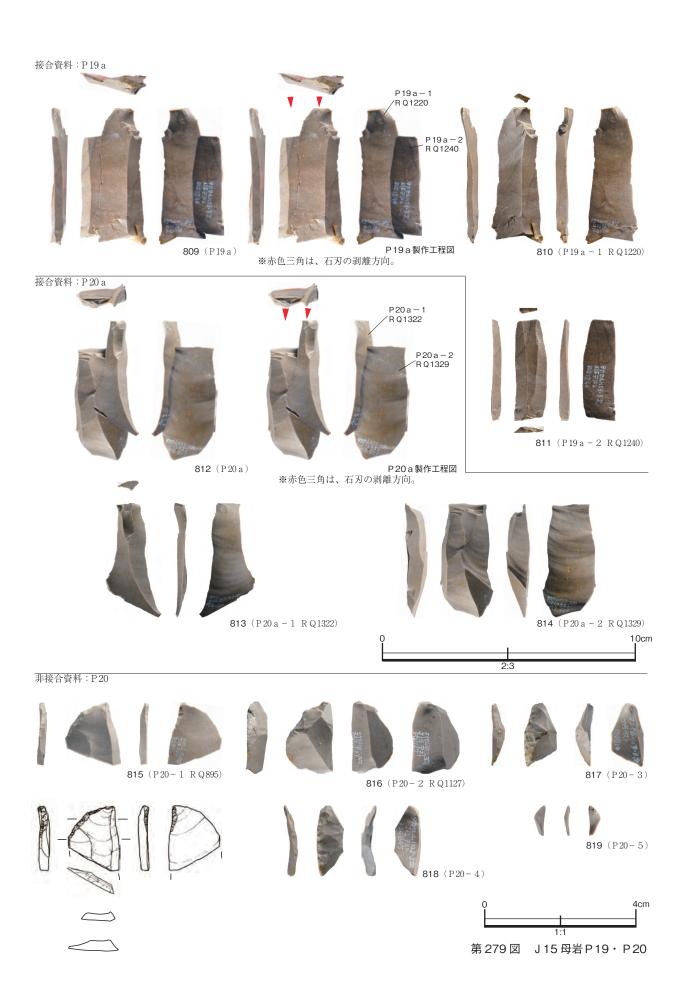




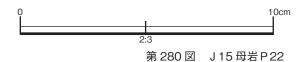


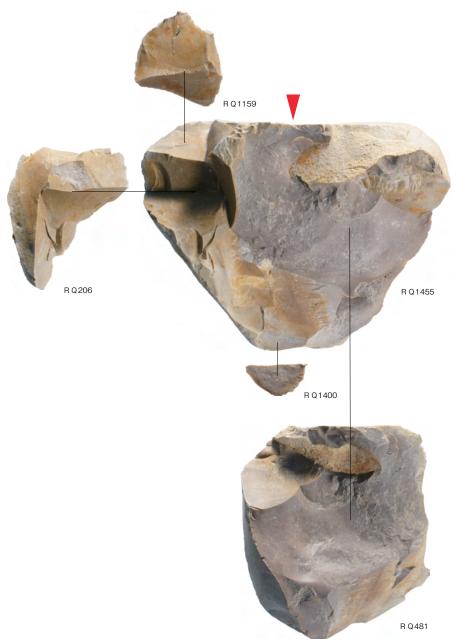




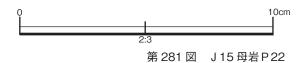


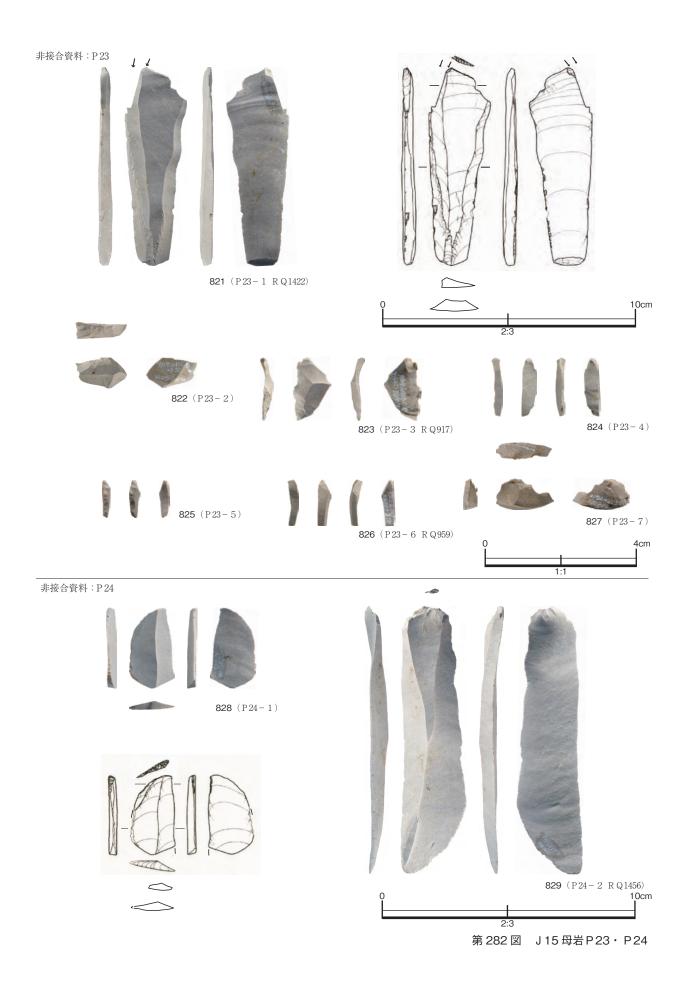


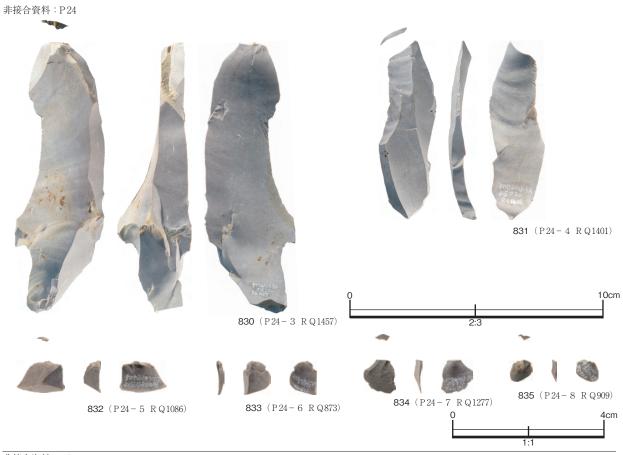




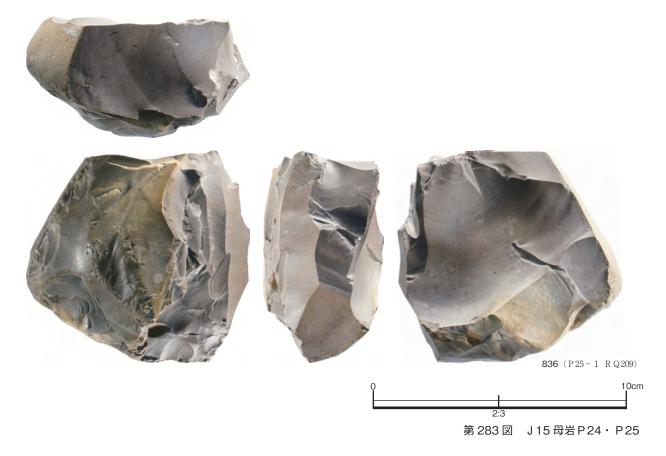
P22 製作工程図 ※赤色三角は、P22 における打撃方向。





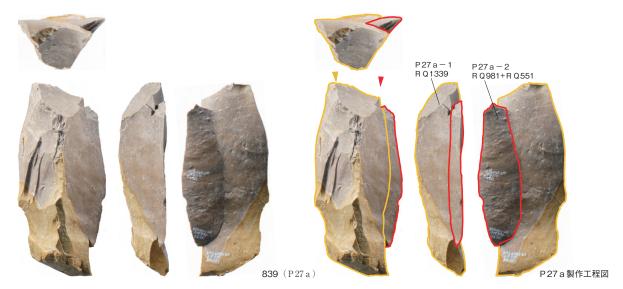


非接合資料:P25





接合資料: P27 a



※黄色線は稜付き石刃で、黄色三角はその剥離方向。 赤色線は石刃で、赤色三角はその剥離方向。





#### 非接合資料:P27



#### 非接合資料:P28

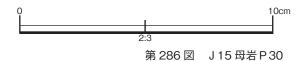


非接合資料:P29

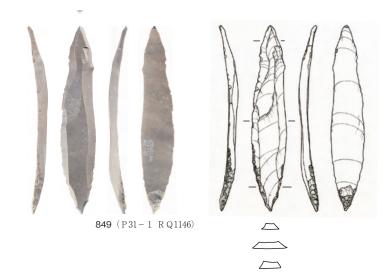


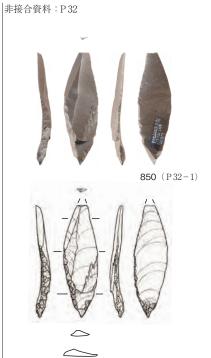


848 (P30-1 RQ1381)

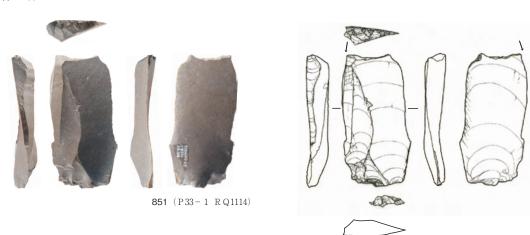


非接合資料:P31





非接合資料:P33







第 287 図 J15 母岩 P31・P32・P33・P34・被熱石器





# 報告書抄録

ふりが	to t-	かおわまいよう	キラッナ わこつ	きけっノヘナ	トンメロンティ	, l r			
書		たかせやまいせきえっちおー3きはっくつちょうさほうこくしょ							
<u></u>	名	高瀬山遺跡(HO)3期発掘調査報告書							
巻	次								
シリーズ名 山形県埋蔵文化財センター調査報告書									
シリーズ番号     第 200 集									
編集機関 財団法人山形県埋蔵文化財センター									
所 在 地 〒999-3161 山形県上山市弁天二丁目 15 番 1 号 TEL 023-672-5301									
発行年月日 2012年3月26日 TO									
ふりがな	ふりがな		<u>-                                    </u>	北緯	東経	発掘期間	発掘面積	発掘原因	
所収遺跡名	所在地	市町村	遺跡番号	0 / "	0 / "		m²		
たかせやまいせき 高瀬山遺跡 (HO)3期	やまがたけん 山形県 され 変形に を で で を ままあぎたかま 本 子 言 瀬山	6206	430	38° 21′ 44″	140° 16′ 8″	第1次調查 20080513 ~ 20080627 第2次調查 20090512 ~ 20090715 第3次調查 20100601	1,500  780 	最上川ふる さと総合公 園整備事業	
			1			20100818			
所収遺跡名	種別	当 主な時代 主な		遺構	主な遺物		特記事項		
たかせやまいせき 高瀬山遺跡 (HO)3期	集落跡墳墓	旧石器時代	石器集中ブロ	ック 1 	ナイフ形石器 彫刻刀形石器		後期旧石器時代と縄文時代中期末葉の		
		縄文時代	竪穴住居跡	1		文土器・土製品 上偶・耳飾り・腕輪) 器・石製品		2 時期で石刃核を伴う接合資料を確認。 縄文時代中期後半の焼土堆積土坑から、石棒 と石皿が共伴して出土。	
		(中・後期)	複式炉跡 埋設土器	2 5	石器・石製品				
		古墳時代 	   周溝(墳墓) 	1			C 11 IIII M 7	(日して田工。	
		平安時代	竪穴住居跡	3	(内黒) 土師器・須恵器・ 赤焼土器		(文化財認定箱数:計 244) 1 次調査 36 2 次調査 192		
		中 世	ピット列(柵	1			3次調3	至 16	
要 約 高瀬山遺跡は、旧石器時代~中世にわたる山形県有数の大規模遺跡である。高瀬山遺跡(HO)3期の調査区は、遺跡の南東端にあたる高瀬山の西麓、最上川左岸に形成された中位段丘に立地する。調査区域には、県指定史跡の高瀬山古墳が隣接する。公園整備の埋設工事に係る部分的なトレンチ調査が中心で、主に旧石器時代・縄文時代(中・後期)・古墳時代・平安時代・中世に属すると考えられる遺構・遺物が検出された。特に、後期旧石器時代の石器集中ブロック(石器製作跡)の検出や資料数の少ない縄文時代中期前葉と後期前葉に属する土器群の出土は、貴重な成果として挙げられる。このほか、縄文時代中期末葉と平安時代(9世紀中葉)の竪穴住居跡をはじめ、古墳時代の周溝(墳墓)や中世のピット列(柵)と考えられる遺構なども検出されている。									

山形県埋蔵文化財センター調査報告書第 200 集

## 高瀬山遺跡(HO)3期発掘調査報告書

2012年3月26日発行

発行 財団法人 山形県埋蔵文化財センター 〒 999 - 3161 山形県上山市弁天二丁目 15番1号 電話 023 - 672 - 5301

印刷 株式会社 大風印刷

〒 990 - 2338 山形県山形市蔵王松ヶ丘一丁目 2 番 6 号電話 023 - 689 - 1111